

2020 年度

東京都立大学（現首都大学東京）大学院都市環境科学研究科

都市政策科学域 選抜試験（冬季）

博士前期課程（一般・社会人）（4月入学）

科目 <小論文>

時間 9：30～11：30

注意事項：

- ①解答は、配布された答案用紙に行うこと。不足した場合は、手を挙げて申し出て下さい。
- ②答案用紙の「学修番号」欄に「受験番号」を、「氏名」欄に「氏名」を記入してください。
- ③その他、監督者の指示に従うこと。

| | | |
|------|--------|----|
| 受験番号 | 一般・社会人 | 氏名 |
|------|--------|----|

日本の古くからの歴史を持つ都市にあるB神社が、以下のように、境内に集合住宅を建設する計画を発表し、周辺の地域住民や有識者らが反対の声をあげた。

A市の世界遺産、B神社は2日、境内に高級マンションを建設すると発表した。予定地は、国宝である本殿から1キロ離れたところにある広さ10000平方メートルの敷地で、現在は駐車場として使われており、境内の原生林に隣接している。そこに民間の開発会社が賃貸集合住宅を建設する。土地代として毎年1億円が神社の収入となり、20年に一度の神社の社殿などの大規模修復の費用や、原生林の環境整備費用にあてられる。建設予定地は世界遺産や史跡の登録・指定区域には含まれていないが、この区域に隣接するため、ユネスコの諮問機関、A市、神社本庁などと協議し、理解を得たという。

神社の収入は、参拝者のさい銭や、結婚式の挙式料、寄付などに限られている。大規模修復には20億円がかかり、宮司は「これから先、人口も減る中でさらに苦しい状況になる。次の大規模修復のためには、思い切って集合住宅の建設を決断せざるを得なかった」と話す。

(なお、この事例は現実の事例を参考にした架空の事例である)

- 1) この建設計画に反対する様々な立場に立って、この建設計画にどのような問題があるのかをそれぞれの立場から論じなさい。
- 2) 自身の専門分野の知見を含めて、1) で論じた問題を解決する方法を提案しなさい。